

1. 課題名

大腸癌における Disappearing Liver Metastases (DLM) の転帰に関する多機関共同前向き観察研究

2. 担当科 申請者

外科・消化器外科 佐々木 直也

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日 から 2031年9月30日

4. 目的

3T (肝細胞のスライス厚 ≤ 2 mm) の EOB-MRI により診断された画像上消失した肝転移病変 (DLM) を前向き観察研究として登録し、腫瘍細胞遺残が無い結節の割合を評価すること。

対象：当院にて大腸癌同時性肝転移と診断された 18 歳以上の患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、PS、既往症、併存疾患 など

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科 助教 西野 裕人

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については令和7年12月25日に当院医学系研究等倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院

研究責任医師： 外科・消化器外科 佐々木 直也

電話番号： 054-253-3125 (代表)

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125 (代表)

e-mail : chicken2@shizuokahospital.jp